

サステナビリティ重点課題 目標・指標

※目標設定会社表記 SH：サッポロホールディングス、SB：サッポロビール、PS：ポッカサッポロ、SRE：サッポロ不動産開発、SLN：サッポロライオン、SGF：サッポログループ食品、SBL：スリマン、SUSA：サッポロUSA、SVL：サッポロトナム、YSM：ヤスマ、FBS：フォーモストブルーシール、PK：ポッカ、SSI：神州一味噌

区分	最注力	重点課題	具体的取り組み	各事業との関連性			事業による社会・環境への影響		社会・環境による自社財務への影響		指標	目標設定会社	目標年	目標	SDGsゴール	
				酒類	食品飲料	不動産	リスク	機会	リスク	機会					7	13
環境との調和	●	脱炭素社会の実現	自社拠点・サプライチェーンにおけるCO2排出削減	○	○	○	大	大	大	中	・CO2排出削減量	全事業会社共通	2050年 2030年	・スコプ1,2 CO2排出量ゼロ ・スコプ1,2 SBT認証レベル（＝基準年より4.2%/年）でのCO2排出削減 ※SBTイニシアチブコミットメントレター提出、受理済 ・スコプ3 SBT認証レベル（＝基準年より2.5%/年）でのCO2排出削減 ※SBTイニシアチブコミットメントレター提出、受理済		7.2 13.1 17.17
		循環型社会の実現	・循環型社会に対応した容器包装の実現 ・プラ資源のリデュース・リサイクル ・廃棄物・食品ロス削減 ・水資源の保全	○	○	○	大	中	大	中	・PETボトル製品 再生材使用率 ・広告品類プラスチック削減量 ・食品再生化等実施率 ・生産拠点における廃棄物再資源化率 ・水使用量削減率	SB, PS, SBL SB SLN SB, PS	2030年 2030年 2024年 2030年	・国内製造ワインPET 再生材利用率50% ・国内販売PET製品 再生材利用率50% ・化石燃料由来のワンウェイプラスチック製広告品類 国内原則廃止 ・食品再生化等実施率50% ・国内生産拠点における廃棄物再資源化率100% ・国内生産拠点における水使用量10%削減（2013年比）		12.3 12.4 12.5 14.1
		自然共生社会の実現	気候変動に対応した原料育種、自然と共生する拠点・まちづくり	○	○	○	中	小	中	中	・気候変動対応原料育種の進捗	SB	2030年	・気候変動対応可能な特性を持つ大麦・ホップの国内品種登録出願		13.1 15.4
社会との共栄	●	地域との共栄	・地域の価値向上 ・自社リソースを活用した地域課題解決	○	○	○	中	大	中	大	・エリアブランド価値向上に資する持続可能なまちづくりの進捗 ・「地域創生事業」の進捗 ・日本のレモン生産の環境構築の進捗 ・食品飲料事業に関する地域における学習プログラム（食育、出前授業、工場見学等）の実施件数	SRE SB PS, SGF	2030年	・保有物件価値向上と賑わいの創出 ・物件エリアのステークホルダーとのコミュニティ形成・強化・拡大 ・誰にでも優しい施設づくり ・自治体と連携した持続可能な地域創りとして、食材商談会における地域の食材サプライヤーと企業のマッチング等を実施 ・栽培耕地を、自社だけでなくパートナーとともに拡大 ・後継不在の農地引継ぎ ・耕作放棄地の再生の取り組み実施		4.7 8.9 11.3 11.7 17.17
		健康価値の提供	事業を通じた健康価値の提供	○	○	○	小	大	小	大	・市場のレモン食品・飲料の価値浸透度調査の結果（直近6か月購入経験・使用頻度） ・お客様の健康に焦点を当てた商品の展開状況 ・健康価値提供に資する保有物件の認証取得状況	PS PK SRE	2030年	・レモンが持つ健康機能の発信や用途・シーンの提案を通じて、レモンの総需要を2倍にする ・お客様の健康に焦点を当てた商品展開を継続的に実施 ・健康価値提供に資する保有物件の認証取得		2.1 3.4 11.3
		持続可能なサプライチェーン構築	・サプライチェーンにおける人権尊重 ・サプライチェーンにおける環境負荷低減 ・安定調達	○	○	○	大	小	大	小	・サステナビリティ調達ガイドラインの遵守率 ・人権DDプロセスの進行状況	SB, SBL, SUSA, SVL, PS, YSM, S, GF (FBS, PK, SSI), SLN SB, PS	2025年	・「調達基本方針」及び「サステナビリティ調達ガイドライン」の働きかけ及び浸透策の実施。 ・主要調達先のサステナビリティ調達ガイドライン 遵守率100% ・サプライチェーンの人権尊重を確認できるスキーム <sup>(注)</sup> の確立・実行。（主要原料と高リスク原料から優先実施） ※①各原料に関するサプライチェーンの一覧化 ②アンケート等による日常活動確認 ③必要に応じた状況調査等 ④必要に応じた是正の確認 ・主要原料および高リスク原料について、人権尊重された調達になっていることの確認を実施 ・不動産事業における/バリューチェーン人権尊重に関する実態把握		10.2 15.3 17.17
人財の活躍	●	多様な人財の活躍	ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の推進	○	○	○	小	中	大	大	・多様な価値観、新しい働き方に合わせた制度・環境の整備状況 ・女性活躍推進の進捗状況	SH, SB, PS, SRE, SLN SBL, SVL, PK SH, SB, PS, SRE, SLN SH, SB, PS, SRE, SLN	2026年 2026年 2030年	・ワークエンゲージメント <sup>(※)</sup> 54以上 ※ストレスチェック・従業員意識調査による指標＜偏差値＞ ・エンゲージメント調査・分析並びにそれに伴うD&I活動の推進 ・女性役員比率12%以上、女性管理職比率12%以上 ・女性役員比率20%以上、女性管理職比率20%以上		5.5 8.5
		成長と生産性向上に向けた人的資本投資		○	○	○	小	中	大	大	・未来価値創造に向けた挑戦的な風土醸成の進捗度合い ・積極投資による人財育成（経営人財/グローバル中核人財/DX・IT基幹人財）の進捗状況 ・心身の健康の良化による生産性向上の度合い	SH, SB, PS, SRE, SLN SH, SB, PS, SRE, SLN SH, SB, PS, SRE, SLN	2026年 2026年 2026年	・未来価値創造に向けた挑戦 <sup>(※)</sup> 3.0以上 ※ストレスチェック・従業員意識調査によるサッポログループ独自の調査指標 <1.0~4.0で数値化＞。 ・経営人財後継者の充足 ・グローバル中核人財100名 ・DX・IT基幹人財200名 ・プレゼンティーズム損失率 <sup>(※)</sup> 33.4%以下		5.5 8.5
		責任ある飲酒の推進	適正飲酒の啓発	○	△	△	中	中	中	中	・純アルコール量のラベル表示進捗 ・e-learning等による適正飲酒に関する啓発の社員受講率 ・飲食店におけるアルコールの誤飲発生件数 ・飲食店メニュー・POP類へ20歳未満飲酒防止メッセージの表示率	SB SB, SLN SLN SLN	2025年 2023年 2023年 2023年	・国内・国内販売の缶入りアルコール飲料、微アルコール飲料容器へ1本当たりの純アルコール量（g）を表示実施率100% ・国内全従業員へのe-learning等による啓発（1回/年以上）100%参加 ・0件 ・100%		3.5
安全な製品・施設の提供	●	食品安全		○	○	○	大	中	大	中	・食品安全保証体制の運用、継続的改善 ・重篤な食品事故の発生件数	SB, SBL, SUSA, SVL, PS, SGF (FBS, PK, SSI), SLN		・食品安全保証体制への、お客様をはじめとしたステークホルダー（社内を含む）の声の反映。 ・重篤な食品事故の発生抑制		2.1
		安全な施設づくり		○	○	○	大	中	大	中	・施設安全への取り組み状況	SRE		・保有物件における適切な非常用電源の確保 ・保有物件における耐震性能の確実な確保 ・有事対応計画に関する定期的な見直しと訓練の遂行		11.3